

## 「夏の大茶会2004」への出展支援

### 【相手先企業】

笠間焼茶陶研究会

### 【目的】

茶道界主催のイベントに「笠間焼」を出展することで産地のPRと、若手の研究会活動支援を行いました。

### 【内容】

2004年7月15日から20日まで、新宿のリビングデザインセンターオゾンで「世界のお茶を楽しむインテリアとティーウェア」をテーマに「夏の大茶会2004」が開催されました。笠間焼茶陶研究会では「茶器はじめました」をテーマに出展し、参加した20窯それぞれ個性あふれる茶碗と茶入を制作・出展し好評を得ました。会期中会場には12万人が訪れ、お茶文化が一同に揃うイベントを楽しんでいました。

### 【成果】

初参加にも係わらずメイン会場で開かれた大茶会で笠間焼大茶碗を使って、三重県の猿田彦神社の宮司が点てた抹茶を3人がかりで飲むイベントが行われ、会場を訪れた方からは「東京の近くにこんな産地があったのか」とのいう声が聞かれ、産地のPRに貢献できました。

来場した茶道関係者より茶陶に関する助言を得るなど参加窯元のスキルアップに繋がった。



写真1：出展ブース



写真2：笠間焼大茶碗と大茶入

基礎となった事業：試験研究指導事業（技術支援及び技術相談）

担当部署：窯業指導所 工芸技術部門